

市議会云だより

題字：宮下ケレコンキキさん（当時千曲小学校6年生）

令和7年度入賞作品

特集

●「令和8年度一般会計予算」…2～5ページ

●トピック「学校再編事業」

「脱炭素先行地域づくり事業」…19ページ



ぼいす …20ページ エコな暮らしを楽しむ会（エコ楽）の皆さん

【主な内容】

- 3月定例会の概要…6ページ
- 常任委員会活動報告…7～8ページ
- 代表質問・個人質問(18名)…9～18ページ
- 手話コーナー…18ページ
- ぼいす・傍聴席・編集後記…20ページ

編集／広報委員会 発行／小諸市議会 責任者／議長 山浦利夫
〒384-8501 小諸市相生町3-3-3 ☎0267-22-1700

<https://www.city.komoro.lg.jp>



小諸市議会HP



Youtube配信

令和8年度予算を可決しました

3月定例会は、2月17日から3月19日までの31日間の会期で開催されました。理事者提出議案については、条例案20件、予算案25件、請負契約2件、人事案件4件の計51件、議員提出議案については1件で、合計52件で、すべて原案のとおり可決しました。また、請願1件は一部採択となりました。議会だよりでは、条例・予算審査等における主な審議経過をお知らせします。

歳出総額

237億円

(前年度208億7千万円 / 28億3千万円の増額)

市民一人あたりの歳出額

約58万1千円

(令和8年4月1日時点での人口40,800人で算出)

令和8年度、小諸市は人口減少時代にあっても市内外から選ばれるまちを目指し「人口の自然増への挑戦」を掲げ、今の勢いを持続可能な力へと昇華させる年としています。一般会計の歳入歳出予算は過去最高額となり、主に歳出面では重点施策として継続中の大型事業、給与改定による人件費の増、少子高齢化による社会保障関係費や賃金、物価上昇の影響により経常経費が増えています。今後は、自主財源の確保など歳入を増やす積極的な取組に期待し、引き続き健全な財政運営の監視が必要となります。

防災対策費運営費 595万円



問

小諸市の防災訓練実施率は策定時の64.7%から令和6年度は60.2%と実績が低下している。また、防災訓練が実施できていない区があるが、その状況はどうか。

答

現在64区で自主防災組織が設立済みであるが、コロナ禍を経て、訓練が再開できてない区もある。各区の実情に寄り添い無理なく取り組めるよう支援していきたい。

消防設備撤去工事費 250万円



問

消防設備撤去工事費に関し、市内警鐘楼の撤去計画について、完了までのスケジュールと整備の見通しはどうか。

答

市内には警鐘楼が50基程度あり、年間2基ずつ撤去した場合でも完了まで25年を要する。現時点で直ちに倒壊の危険があるものはないが、毎年全数点検し優先順位を決め、予算の許す限り撤去を推進する。

小学校施設維持管理事業のうち、 維持補修工事費 1,600万円



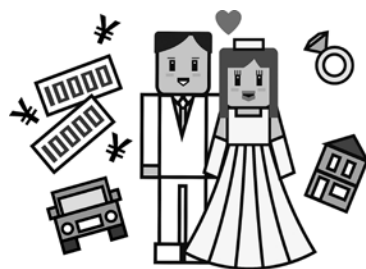
問

小学校・中学校施設維持管理事業の主な内容及び統合を控えている坂の上・千曲・水明の各小学校への対応方針はどうか。

答

東小学校北校舎の手洗い設備の漏水補修及び美南ガ丘小学校北校舎の内壁補修を重点施策として実施し、統合を控えている各小学校についても、優先順位を見極めながら、学校関係者と協議のうえ適切に対応する。

新規 結婚新生活支援金 3,000万円



問

新婚世帯に対して結婚に伴う新生活の初期費用（特に新居の家賃と引越し費用）を支援する上限は60万円の事業の対象要件は、令和7年1月1日以降に入籍した夫婦ともに、39歳以下かつ世帯所得500万円未満の世帯とされているが、何世帯を想定しているか。

答

20代40世帯、30代20世帯の合計60世帯を想定。3,000万円を見込んでいる。

新規 自治体フロントヤード 改革モデルプロジェクト事業 1,203万2,000円



問

自治体フロントヤード改革モデルプロジェクト事業について、外部委託の具体的な内容、現行業務との違いは何か。

答

本事業は、保育所入所調整、保育料算定、児童手当、児童扶養手当の事業を対象に、短期集中で発生するデータ入力業務を株式会社電算に全額国費で委託するもの。委託により職員の業務負担軽減を見込んでいる。

予防接種事業のうち、 予防接種委託料 9,836万4,000円



問

今年度から開始された高齢者帯状疱疹ワクチン定期接種について、現在の接種状況はどうか。

答

令和7年4月から開始した事業であり、3月時点での接種者数は1,100人を超えている。令和8年度予算の見込みは接種回数が2,000件弱であることを踏まえると、接種率は50%を超える水準に達しているものと見込まれる。

新規 在宅福祉サービス事業のうち、
権利擁護支援事業
99万円



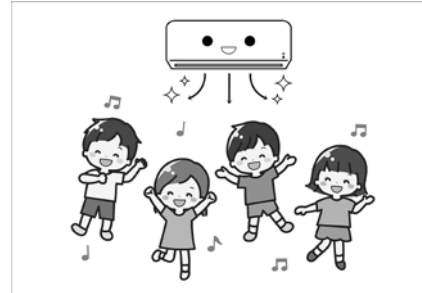
問

権利擁護支援事業助成金は新規事業とのことであるが、その内容についてはどうか。

答

本事業は、身寄りのない高齢者が入院や施設入所の際に身元保証人を求められ、受け入れが困難となるケースが増加していることから、身許保証にかかる契約に要する費用の一部を市が助成する新規事業として計画するものである。

**保育所運営事業のうち、
改良工事費
385万円**



問

保育所運営事業の改良工事費について、エアコンが未設置の箇所はどこか。また今後の整備計画はどうか。

答

本事業は、子ども・子育て支援事業債という有利な起債を活用し、保育所のみならず児童館も対象として、令和10年度を期限に計画的にエアコンの整備を進め、保育所、児童施設における空調整備が完了する見込みである。

**都市構造再編集中支援事業のうち、
委託料
9,100万円**



問

都市構造再編集中支援事業の内、委託料が約9,100万円と大きいのが、具体的な内容はどうか。

答

本事業は、芦原中学校周辺の3路線を整備するものである。それぞれについて地形測量・詳細設計・用地測量等を実施することから、委託料が大きな金額となっている。

新規 男女共同参画啓発業務
70万円



問

男女共同参画推進事業において、新たに計上された70万円の業務委託の狙いと内容はどうか。

答

社会増から自然増への挑戦という方針のもと、男性育休をキーワードに企業側の意識改革を促し、市内での雇用拡大につなげることを目的としている。商工会議所と連携しつつ、次期計画に合わせて3年間継続して実施する予定である。

新規 野生鳥獣保護・管理事業のうち、
会計年度任用職員給料ほか
466万9,000円



問
答

野生鳥獣保護・管理事業の内、新たに会計年度任用職員を採用する予算が計上されているが、どのような業務を行うのか。また、勤務形態はどうか。

狩猟免許等の資格を有する者を集落支援員制度を活用して1名雇用し、ガバメントハンターとして市役所に在籍し、鳥獣対策の現場対応に迅速な対応を行う。

新規 新規就農者支援事業
200万円



問
答

農業人材育成事業について親元就農者への補助を拡充した新規就農者支援事業補助金はどういうものか。

国の制度では、親元で農業経営を継承する者は補助の対象外とされている。親元就農者が経営を引き継ぐ際にも、規模拡大や農業機械の更新が不可欠であることから、市の単独予算により上限1人100万円の補助を今年度から新設したものである。

水質検査手数料
1,848万1,000円



問
答

水質検査手数料に計上されているPFOS・PFOA(*)の検査の内容はどうか。

国の水質基準の変更に伴い、令和8年度からPFOS・PFOAについて検査を実施することとなったものであり、新規の対応である。

※PFOS（ピーフォス）は、金属メッキ処理剤等に、PFOA（ピーフォア）は、フッ素ポリマー加工剤や界面活性剤等に使用されている化学物質

I Tエンジニア養成事業
300万円



問
答
意見

養成事業の状況はどうか。

現在は個別の対応ではなく、必要人材の養成について、20社程の企業からヒアリングした上で、DX推進スクールを開催している。

I Tエンジニアの育成事業については東京など市外への転出を防ぐ効果も期待できるため、事業を始めた当初の発想に立ち返り、若い人たちを中心としたエンジニアの養成講座の充実に取り組んでいただきたい。

問 質疑
答 弁

条例など

総務文教委員会

◆職員の特種勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

例（危険鳥獣の対応に従事する職員に対し、危険鳥獣対応手当を支給するための改正）

問 『危険鳥獣』とは具体的に

どのような鳥獣を指すのか。また、市民にとって分りにくい表現ではないか。

答 『危険鳥獣』は鳥獣保護管理法に規定された用語で、

ヒグマ・ツキノワグマ・イノシシが対象として定められている。今後は緊急銃猟に係る訓練等の機会を通じて市民周知を図っていく。

市民福祉委員会

◆小諸市市税条例の一部を改正する条例（国民健康保険税の課税額等の改正）

問 今回の改正後も、全県統一に向けて段階的に国保税を引き上げていく方針か。

答 加入者数が減少する一方、医療費水準は上昇している。

小諸市の国保税は低い水準にあることから、大幅な引き上げとならないよう、毎年度少しずつ引き上げを行う必要があると考えている。

産業建設委員会

◆小諸市都市公園条例の一部を改正する条例（小諸市動物園開園100周年記念年間パスポート販売、臨時駐車場の駐車料金の根拠を明確化するための改正）

問 臨時駐車場はどこを想定しているのか。

答 旧寅さん会館の敷地を借用予定である。また、遊園地上部の駐車場についても使用したいと考えている。

人事案件

◆小諸市等公平委員会委員選任の同意

相原 良男 氏

◆人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること

渡邊喜美子 氏
白鳥小百合 氏
依田 常広 氏

◆小諸市固定資産評価審査委員会委員選任の同意

久保田孝夫 氏

◆小諸市副市長選任の同意

（前副市長退任に伴う選任）
柳澤 学 氏

議員提出議案

◆外交努力により中東地域の早期事態収拾を求める意見書

書 本意見書は、世界連邦平和都市・非核平和都市を宣言する本市議会として、米・イスラエルによるイランへの先制攻撃を非難し、日本政府に対し、在留邦人の安全確保と武力行使の即時中止、対話による外交解決への働きかけを求めるもの。

本会議での採決の結果、全会一致で可決された。

請願・陳情

◆今後の小諸東中学校区の再編を控え義務教育学校へ転換した経緯の検証を求める請願

請願

本請願は、小中一貫教育推進基本方針において「小中併設」から「施設一体型義務教育学校」へと転換された際、自治基本条例に基づく住民参加プロセスが不十分だったとし、①転換に至った判断過程の検証、②検討体制及び住民参加プロセスの妥当性の確認、③今後の学校再編における自治基本条例の遵守を求めるもの。

本会議での採決の結果、③のみを採択とする「一部採択」と決した。

請願者 学校再編で住民合意を実現する小諸市民の会
神津 眞美子

詳細は、ホームページ、もしくは議会事務局まで。

3月定例会の提出議案及び審議結果



本会議における主な議案の表決結果

本欄に記載以外の議案については全会一致で原案可決されました。○は賛成、×は反対、欠は欠席をあらわしています。なお、請願について、「採」は採択、「一部」は一部採択をあらわしています。議長は、表決に加わりません。※は議長をあらわしています。

議案名	市議会					幸笑みらい					日本共産党	公明党	南の風						
	青木春美	高橋公	小林一彦	丸山正昭	竹内健一	田中寿光	清水みき枝	中村美奈子	土屋さつき	楚山伸二	小林重太郎	掛川剛	早川聖	土屋利江	柏木今朝男	小林哲子	清水喜久男	田邊久夫	山浦利夫
令和7年度小諸市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	※
今後の小諸東中学校区の再編を控え義務教育学校へ転換した経緯の検証を求める請願	一部	一部	一部	一部	一部	一部	採	一部	一部	採	一部	採	採	一部	一部	一部	一部	一部	※

常任委員会の活動報告

総務文教委員会

委員会審査

クマ等に対応した際に支給される 「危険鳥獣手当（新設）」とは

総務文教委員長 小林重太郎

今回、職員の特殊勤務手当に関する条例改正により「危険鳥獣手当」が新設されました。この危険鳥獣手当が必要となった背景には、昨年改正された「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（略称：鳥獣保護管理法）」があります。

改正鳥獣保護管理法では、昨年の全国的なクマ被害に対応するため、ヒグマ・ツキノワグマ・イノシシが危険鳥獣に指定されました。（小諸市ではツキノワグマ・イノシシが対象）

小諸市農林課では、専門的な資格を持つ職員が対応に当たってきましたが、クマ等の捕獲等には大きな危険が伴っています。今後も改正鳥獣保護管理法により、生活圏でのクマの緊急駆除（緊急銃猟）への対応が想定され、その訓練も捕獲者等の協力により進んできています。

委員会では、現在も畏にかかったクマの確認や錯誤捕獲されたクマの放獣等で危険に直面している職員の現状が報告され、これまでの行政事務では想定されていないものとして、緊急銃猟時等5,000円・許可捕獲2,000円の「危険鳥獣手当」が認められました。



皆様の傍聴をお待ちしています

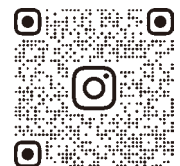


本会議と委員会は傍聴ができます。9ページに掲載の定例会の予定をご確認いただき、傍聴にお出かけください。本会議場の傍聴席は37席で、先着順です。市役所庁舎4階の議会事務局窓口で受付をお願いします。



インスタグラム フォロワー募集中！

小諸市議会はInstagramで議会情報を発信中！
会期日程、議案の議決状況、一般質問のご案内などを分かりやすくお届けします。
ぜひフォローをお願いします。



KOMORO_GIKAI

市民福祉委員会

分科会審査

増える、猫不妊去勢手術費補助金
今後どのように事業を推進していくか！

市民福祉委員長 土屋 利江

生活環境課の審査のうち、猫不妊去勢手術費補助金の審査では

Q：クラウドファンディングが目標額に未達であった現状を踏まえ、来年度以降の財源確保の施策をどのように考えているか。また、ふるさと納税の仕組みとの関係はどうか。

A：本事業はふるさと納税ではなく、クラウドファンディング制度を活用しているものである。クラウドファンディングは市内外を問わず寄付及び寄付金控除が可能な仕組みである。財源については、クラウドファンディングのみに依存せず、市単独予算として約60万円を本予算に措置しており、市内外からの寄付と合わせて事業を推進していきたい。



生活環境課の審査のうち、ごみ袋の名称変更に伴う審査では

Q：ごみ袋の名称変更に伴う周知・啓発の進め方、既存袋の取り扱い、および事業系ごみ袋値上げによる増収分の活用方針はどうか。

A：広報や各種メディアを活用し、啓発および分別違反へのステッカー対応を継続。既存袋はそのまま使用可能。事業系ごみ袋の増収分はごみ処理の運営委託費に充当する予定である。



産業建設委員会

分科会審査

祝・小諸市動物園開園100周年！
議場がポロシャツ一色に 一丸で節目を

産業建築委員長 楚山 伸二

県内最古、国内でも5番目に古い小諸市動物園は、この4月に開園100周年を迎えました。今定例会では令和7年6月から実施していた動物園再整備第2期整備工事の請負契約に関する議案や、令和8年度に実施する100周年記念事業に関連する条例・予算案を審議しました。動物園は4月26日にリニューアルオープンを迎え、多くのお客さまで賑わっています。今後、5月24日には100周年記念式典が執り行われます。100周年記念事業は、1年間にわたり様々なイベントが開催されますが、これまでに0歳から中学3年生までのお子さんに記念パスポートを配布したほか、記念グッズとしてトートバッグやポロシャツなどを製作し、これらは一般販売もされています。



市議会でも議員がポロシャツを購入しました。今後、6月と9月の定例会初日・最終日、5月、7月の議員全員協議会において、議員と議場内にいる理事者、職員が一斉にこのポロシャツを着用し動物園開園100周年をPRする予定です。議場で100周年を祝う取組、皆さんぜひ傍聴にお越しください。



一般質問

代表質問 5名
個人質問 13名

一般質問とは、議員が「市政が市民のために適切に行われているか」を質すために行うもので、代表質問と個人質問があります。

代表質問は、会派を代表して質問するもので、個人質問は各議員が質問するものです。

一般質問の紙面は、質問した議員個々の責任で作成しており、質問内容の一部を要約したものです。ご不明な点は議員にお尋ねください。また、正式な記録は会議録をご覧ください。

議員の連絡先は、ホームページの議員紹介をご覧くださいか、議事事務局にお問合せください。

代表質問



おてつたびの導入で関係人口の創出・拡大を

公明党 代表 土屋利江



質問

国債や積立基金の運用を通じて、長野県が発行する長野県債グリーンボンドの購入状況はどうか。

財政課長

国債、都道府県債を購入しており、基金残高に対する債権の運用割合は約12%である。グリーンボンドは、令和4年と7年に購入。

質問

金利が上昇傾向にある時に検討している基金の運用はあるか。

財政課長

長期の有価証券ではなく、短期の定期預金での運用が中心である。近年利率が上昇しているので、基金の一括運用の研究を進めている。より効率的に運用益を得るため、残存期間が約1年の国債の購入を今年度から始めた。

質問

持続可能な行政運営のために、ソーシヤルキャピタルの高い専門人材の配置強化の取組はどうか。

総務課長

保育士は令和6年から計画的に

増員。来年度は、専門職の割合を多くする予定。保健師、社会福祉士、管理栄養士を採用し、専門性を高めていきたい。

質問

庁内では横断的なDX推進本部が設置され、行政事務の効率化が進められているが、取組はどうか。

企画課長

一つは国が主導する情報提供ネットワークシステムの活用。二つはAI議事録作成システムの導入。三つはDXを推進する人材育成。

質問

おてつたびとは、仕事と旅を掛け合わせ、地方の人手不足解消を図り、関係人口の創出、拡大を通じて持続可能な地域づくりに貢献するマッチングサイトである。おてつたびの導入により、移住定住の促進につながる取組はどうか。

市長

おてつたびを実質的なお試し移住体験と位置付け、参加後も継続的な関係を維持し、将来的に移住定住へつながる取組にしたい。

6月定例会の予定（6/12～7/8）

月	火	水	木	金	土	日
6/8	9	10	11	12 本会議(提案説明等)	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22 本会議(一般質問)	23 本会議(一般質問)	24 本会議(一般質問)	25 総務文教委員会・分科会	26 市民福祉委員会・分科会	27	28
29 産業建設委員会・分科会	30	7/1	2	3 予算決算委員会	4	5
6	7	8 本会議(委員長報告等)	9	10	21	22

*予定のため変更になる場合があります。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

市議会では、皆さんの要望などを
請願や陳情として受け付けています。

請願・陳情〆切：令和8年6月2日(火)正午

令和8年6月定例会で審議・審査する請願・陳情の提出期限は令和8年6月2日(火)正午です。

詳細は市議会HPをご覧ください。





芦原新校の教訓を小諸東中校区再編に活かす
日本共産党 代表 掛川 剛



質問

自治基本条例第25条で市政に係る重要な施策を実施しようとするときには事前にその案を公表し意見を述べる機会を設け、提出された意見の採否の結果、理由を公表するとしている。仮設校舎の予算を出してきたときはどうであったか。

教育長

設計者の声を信じて一部仮設を了承したが、子どもたちのためであれば最初から全部仮設で提案するという力強い思いがなければいけなかったかなと反省している。

市長

最初から全部仮設で行けばよかったと思う。市民の大きな声を酌みとり修正させていただいたが、多くの皆様にご迷惑をかけたことをこの場を借りてお詫びしたい。

質問

小諸東中学校区の課題について、1校に再編しようとする大規模校となる。義務教育学校の在り方をどう考えるか。

教育長

芦原新校の成果と課題が開校後に出てくると思うが、それを基に検証しながら小諸東中学校区再編に向けていきたい。

質問

小諸東中学校区は小学校が分離せざるを得ない形になると思う。どう整合を図るのか。市内で3校という考えもあってよいのではなか。

教育長

それも選択肢の一つとして可能性の中に入れていくことは確かだ。

質問

これからの東南部地域は佐久平駅との関連も含めて変化が考えられる。学校の数は柔軟な考えで臨む必要があると思うがどうか。

市長

今ここで3校がいいとか2校がいいということは言えないが、そのように柔軟に現在調査をしている。予算の関係などあらゆる可能性も検討しながら可能性を追っていききたい。



小諸市の現在の財政上の課題は何か
市議会 代表 小林 一彦



質問

小諸市の現在の財政状況の課題は何か。

市長

財政の健全化を示す指標においては、経常収支比率、経常一般財源等比率とも令和5年度に比べて改善しており、財政力指数については僅か低下しているが、問題のない範囲と判断している。健全化判断比率においても、実質公債費比率など問題のない数値となっている。また、基金の現在高についても増額しており、地方債現在高については繰上償還を行いながら、順調に減少をしている。

ただ、経常収支比率については、低下したもののまだ高い水準となっているので引き続き改善が必要と考えている。

現時点では健全な財政状況と判断しているが、今後も学校再編事業など多額の支出を伴う大型事業が継続しており、更に、老朽化している公共施設や公共インフラ等の修繕・改良に加え、物価や人件

費の高騰などの課題があるので引き続き慎重な財政運営が必要と考えている。

質問

担税力の強化に向けた施設・事業を今後どのように推進していくのか。

財政課長

担税力の強化は、小諸市にとって長年の課題であり、大きなテーマだと考えている。

収入の根幹である市税を増やすことが最も基本的な取組であり、国などの政策に左右されない健全な財政運営に直結する施策と考えている。幸いにも、昨年33年ぶりに商業地の地価が上昇するといった明るいニュースがあったが、これは、これまでコンパクトシティによるまちづくりに信念を持って取り組んできた結果と捉えている。人口増加は簡単なことではないが、今後も、住みたい、働きたいまちとして人々に選ばれるまちを目指して、行政としてできる施策・事業に最大限取組んで参りたい。



東中学校区の義務教育学校の整備方針は？

南の風 代表 清水喜久男



質問

東中学校区の義務教育学校の整備方針はどうか。

市長

令和5年7月に策定した小諸市学校再編計画で全市的に小中一貫教育の推進を掲げており、基本方針では将来的には施設一体型の義務教育学校を目指すとし、芦原新校での取組や成果、課題を検討し、その知見を活かした上で、保護者や地域の皆様と共に時間をかけて丁寧に議論を重ね、合意形成を図りながら最適な整備方針とする。

質問

時間をかけて丁寧な議論を重ねるのは良いが、施設一体型、施設分離型、3つの義務教育学校における教育効果の違い、財政的な違いをいつ頃示せるか。

教育次長

施設分離型では既存の校舎を活用するので小中学校の交流が減る傾向で、施設一体型では9年間を通じて異学年が交流できる。財政的には施設分離型では既存の校舎



小諸市のビジョン・会派からの政策提言

幸笑みらい 代表 中村美奈子



質問

人口減少社会が進む中、様々な検証結果を見据えた上での小諸市のビジョンとは何か。

市長

人口の自然増への新たな一手として「産みたいに寄り添うまち」の実現を目指す。アプリ「ルナルナ」による科学的根拠に基づいた情報提供の自然妊娠率向上や適切な時期での不妊治療開始を後押し、加えて若い世代の結婚に伴う経済的負担を軽減するため新たに結婚新生活支援事業を展開する。

質問

令和7年度、市長に会派から提出した政策提言9項目の大枠、教育投資に関わる内容と、まちづくりに関わる内容の方向性はどうか。

市長

提言内容の1番から6番の教育投資に係わる内容については私の理念と合致するものだ。今後の方向性としては予算化した事業を着実に執行し、提言内容は吟味した上で可能なものについては対応し、

順次必要な予算化も進めていく。

提言7については、本市の外国人住民の実態調査等を実施し、小諸に住んでよかったと思っていただけけるような取組を考えたい。提言8については、特定の施設や建物を指すのではなく、子ども・若者が安心していられる、自分らしくいられる、地域とつながれる場全体を広く居場所として捉え総合的な取組が必要と考える。提言9については、市民や観光客にとって居心地がよく歩いて楽しめるまちづくりを進めている。音楽その他の文学的要素を加え、より楽しめるまちを目指した取組も研究する。

会派「幸笑みらい」提言内容

1. 部活動の地域展開における保護者負担軽減及び部活動指導員の確保と予算措置を！
2. 「音楽のまち・こもろ」を教育の一環として市民の心に根付かせる取組を！
3. 市内小中学校の施設整備・教育環境における調査及び改善の実施を！
4. こども議会の定例化を！
5. 「学校再編」に関する大学教授等の有識者配置と予算化を！
6. 「給食のない夏休み」の対応の更なる充実を！
7. 外国人住民が安心して暮らせる多文化共生の推進を！
8. 子ども・若者の居場所づくりの充実を！
9. 「さかのまち小諸」・「音楽のまちこもろ」を融合し、歩いて楽しいまちづくをさらに推進を！

令和7年10月15日提出

代表質問



愛のりくん・佐久平便の事業化は、NG

高橋 公



質問

愛のりくんの佐久平便は、2回合計8カ月にわたる試験運行を実施したが、2回目、3カ月間の実績はどうだったか。

市長

総便数17便に対して稼働便数は63便で稼働率は36・8%、延べ利用者数は85名だった。また1便当たりの平均乗車人数は1.4人で、市内便の2.6人と比べて低かった。

質問

私はずっと愛のりくんの佐久平便の事業化にこだわってきたので、この結果も市民に伝えていく。その評価と今後の計画はどうか。

市長

佐久平便は、今年度で試験運行を終了し、当面は本格運行しないこととする。市内便の利用者は年々増加している状況を踏まえると、市内便に資源を投入し、利用者の需要に伝えていく必要がある。

質問

私も試験運行の途中経過を聞き、独自に条件を合わせて試算したが、



それぞれの収支率（売上小経費）は市内便20・0%に対し、佐久平便は11・2%とかなり劣る。だから事業化できないと私なりに市民に説明したいと考えるが、どうか。

建設水道部長

その分析結果もわかりやすく良いので参考にします。

その一方で既存のタクシー事業者・鉄道事業者との競合もある中で、やはり事業化は厳しいと考える。と同時に、市民の移動手段の確保のために今後も社会情勢の変化には注視していく。



小学校の跡地利用・小中一貫教育の推進

土屋 さつき



質問

小学校の活用方法を考えたワークショップの意見を今後どのように跡地利用に反映させるのか。

市長

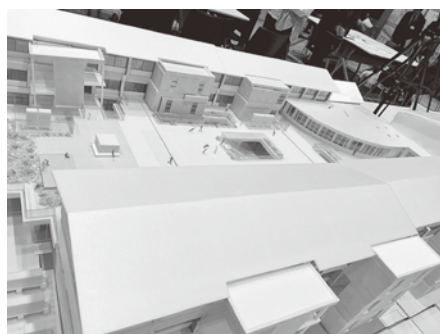
ワークショップの結果や企業へのヒアリングなども踏まえ、小学校ごとに公共施設を集約して活用、民間事業者や団体などへの譲渡や貸付け、公共施設と民間事業者による活用の併用等、活用に当たっての基本的な考え方の検討をする。また指定避難所の機能、周辺住民の生活環境への影響等の配慮すべき事項なども盛り込んだ活用方針案を今年度末までに作成する。

質問

小諸市の小中一貫教育ブランドデザインは教育委員会で示す必要があると思うがどうか。

教育長

小中一貫教育の推進に当たり、目指すべき教育の姿や9年間の学びの連続性を可視化したブランドデザインを教育委員会が責任を持って示すことは極めて重要である。



芦原新校の模型（第5回ワークショップ）

質問

小諸市独自の理念を具現化し、市民の皆様と共有できるブランドデザインの作成に取り組む。

市長

東中学校区の再編について地域住民、保護者、教職員、児童生徒との議論の積み重ねや懇話会の立ち上げが必要だと考えるがどうか。

教育長

東中学校区にふさわしい在り方について丁寧に議論を重ね、合意形成を図り最適な整備方針を検討する。懇話会のような協議組織の設置、アンケート調査等組み合わせ、幅広い層の皆様の意見をいただける仕組みを構築していく。



企業誘致を図るための土地等はあるか

丸山正昭



質問

企業誘致を図るための提供できる商品としての土地等はあるか。

市長

第12次基本計画における企業誘致の方針は地域の強みを生かした企業誘致とビジネスの集積をさらに進めるとともに、既存企業、事業者、企業、創業への支援を強化するとしており継続して企業誘致に注力してきた。

現在は新たな産業団地として、「小諸インター産業団地」の造成に着手しており、12月に予定する造成工事の完了に先立ち、ホームページ上で立地企業の募集予告を開始しており、あわせてこれまでの企業誘致と同様に引き続き民間用地の情報収集も行い、その活用も進めている。

質問

新産業団地への進出企業の見通しはどうか。

市長

令和5年度より事業着手した小諸インター産業団地の整備は、現



進む新産業団地造成

在造成工事に着手しており、年内の完成に向け進めている。企業誘致についてはこれまで申しあげているとおり、地域の強みである自然環境やインターチェンジ近接という交通の利便性、軽井沢エリアとしてのブランド力などの価値を共有できる企業がターゲットになると考えている。

また、デジタル化の進展に伴う新たなターゲットとして、IT関連業種やサテライトオフィス等の誘致にも注力するとともに、インターチェンジ近接という有利な条件から商業系の業種の可能性も検討できるのではないかと考えている。

質問

地域活性化企業人制度による活動状況と課題はどうか。

市長

総務省が推進する本制度は、都府に所在する企業などと、地方自治体が協定書などに基づき社員を地方自治体に一定期間派遣し、地域課題に対して社員の専門的なノウハウや知見を生かしながら、即戦力人材として地域活性化を図る取組である。自治体が派遣元に支払う人件費などの経費は、国からの特別交付税により措置されている。本市では今年度初めて制度を導入して、現在3社4名の社員が派遣されている。

質問

小諸共学共創コンソーシアム案について、どう期待しているのか。

市長

本コンソーシアム案は、今春開校する小諸義塾高校を核として、小諸市、産業界、大学などが連携し、地域と共に学び、地域と共に育つ人材を育てることを目的に



官民連携による地域活性化へ

田中寿光



設立を予定している。

質問

小諸義塾高校との地域連携協働室の具体的な連携はどうか。

市長

地域連携協働室は、4月に開校する小諸義塾高校内に設置され、地域連携コーディネーターを配置する予定である。本協働室が高校と地域、企業、大学などをつなぐハブとしての機能をもたせて、各機関との調整や事業の企画を担っていく予定である。



小諸義塾高校 地域連携協働室



農業委員会の多忙な仕事と大きな課題は何か

青木 春美



質問

第25期の取組み状況はどうか。

農業委員会会長

農業委員会の活動は、担い手への農地の集積・集約化・遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進等「農地等の利用の最適化の推進」を中心に、農地法に基づく農地の権利移動の許可、農地転用案件への意見具申など、農地に関する事務を執行している。農業委員会は、市長から議会の同意を得て任命された「農業委員」と農業委員から委嘱された「農地利用最適化推進委員」で組織されている。

第25期での取組みは、地域計画・目標地図の作成である。地域計画は、人・農地プランが法定化され、地域で話し合って決めていく事が特徴であり、10年後を見据えた農地利用のあり方を地図化し作成を担っているのが農業委員会となっている。この新しい仕事を農地利用最適化推進委員会で協議を重ね取り組んでいる。

第25期中に、農地の権利移動の



農業の楽しさ・後継者を増やそう

質問

第26期の課題は何か。

農業委員会会長

最大の課題は、女性農業委員が少ない事、農地の遊休荒地化・農業後継者対策である。まずは一丸となる組織・意識づくりが重要である。農業を取り巻く環境も大きく変わり下限面積撤廃では、これまででない多様な担い手を意識した柔軟な対応が求められる。



ステップファミリー(子連れ再婚)課題は？

小林 哲子



質問

子どもの旧姓使用は可能か。

市長

戸籍上の氏が変更になった場合学校生活においては旧姓の使用を認めたり、連絡網等の宛名について配慮したりするなど、お子様の気持ちや家庭の事情に寄り添った対応を行ってきた。今後も、こうした柔軟な対応が可能であることを周知していく。また、教職員や保育士に対しても、多様な家族形態への理解を深める研修等を行い、当事者の皆様が相談しやすい環境づくりを進めていく。

質問

虐待・性被害の早期発見と連携はどうか。

市長

地域からの孤立やサポートの薄さ、育児によるストレスなどの要因が複雑に絡み合い、どのような家庭においても起こる可能性があることから、日頃からの声かけやつながりが重要であり、ひいては虐待予防にもつながるものと考え

質問

どのような支援が考えられるか。

子ども家庭支援課長

常にその家庭の悩みを聞き、背景を確認しながら、課題や悩みの根本を認識しながら、相談支援を行っていく。

職員の質の向上、支援に当たる基本的な部分を高める取組をさせていただき、その上で、また現状を踏まえながら、窓口の必要性等についても考えさせていただく。



京都府作成ステップファミリー啓発冊子「あした天気になあれ！」より抜粋

個人質問



給食費無償化・「こども誰でも通園」を質す

竹内 健一



質問 小学生児童総数と給食費の年額及び一人当たりの単価はいくらか。

教育長

児童数は1千800人、一食当たり330円、年額6万6千330円が保護者負担の軽減となり、年間の事業費ベースで一億1千900万円余である。

質問

国の助成は、ひと月の上限を5千200円と定めており、市の実質負担は年額いくらか。

教育長

実質負担額は1千643万円となる。

質問

財源はどうするのか。

財政課長

8年度分は物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金で充当する。

質問

仮に中学校を無償化した場合の試算と今後の考え方はどうか。

教育長

市単独で無償化を実施すると、約9千165万円の負担であり、また国の支援制度が整い次第速やかに

対象拡大に向けて検討に入りたい。

質問

新年度より「こども誰でも通園制度」を導入する園と仕組みはどうか。

市長

東・西・南城森の保育園の3園で、0〜2歳児を月10時間とし、毎日2〜3名を予定し受け入れる。

質問

導入により業務量がかさむがその対応と保育士離職率はどうか。

こども家庭支援課長

代替保育士の活用を考えている。また離職率は令和6年度8%、7年度は5%である。



小学校給食費無償化！ 4月より始まる



その場しのぎの発言は『議会軽視』では!?

楚山 伸二



質問 12月議会において、校長は請願書の作成に「関わっていない」、教育長もPTA役員と「会っていない」と答弁したが、後の調査により校長による清書や、市役所内での事前の面会が判明した。なぜ発言が食い違ったのか。

教育長

当初は、原案作成に校長が関わっていないと聞き取っていた。再調査の結果、多忙な役員に代わり校長が清書したことが判明した。面会については、過去の懇談会と混同していた。

質問

「署名は学校で集めたものではない」と答弁したが、実際は授業参観日に校内で行われていた。意図的に伏せていたのではないか。

教育長

当時は知らず、後に市民団体の指摘で知った。署名活動はPTA主催で教職員は関与しておらず、教育環境の改善を求めるものであり、政治的活動には当たらない。

校内会場の使用許可も安全配慮義務の範疇である。

質問

答弁が後から次々と変わる現状は、議会軽視ではないか。

市長は教育委員会のガバナンスや今後の市民や議会との信頼関係についてどう考えているのか。

市長

教育委員会が議会を軽んじて、その場しのぎの発言をしているとは考えていない。

教育長の発言が間違っていると

は考えていないが、誤解がないよう今後は注意が必要だ。

【過去の教育長発言】

- 校長は請願書の作成に「関わっていない」
- 署名は学校で集めたわけではない(と思う)
- PTAから相談を受けた訳でも、何か回答した訳でも、来た訳でもない、一切関わっていない
- 署名活動については、『背中を押してもらったことは事実』



選ばれるまち・魅力あるまちづくりのために

柏木今朝男



質問

「選ばれるまち・小諸」に向け、若者・子育て世代が住み続けたい環境や選ばれるまちの価値の明確化、発信を、どう推進し、それを人口構造の改善に繋げていくのか。

市長

働きやすい環境整備などを進め、本市の強みを生かした、子育てしやすいまちづくりをしていきたい。選ばれるまちの価値は、子育て支援や教育環境充実、産業団地整備や起業支援などによる雇用と住まいの支援、豊かな自然や歴史文化などの地域資源にある。情報発信により社会増や地価上昇の流れを継続的なまちの力へと繋げていく。

質問

健康づくり、介護予防、小諸版ウエルネスシティを、本市の将来を支える重要な基盤として、今後どのように位置付け、市政運営の中で継続的に推進していくのか。

高齢福祉課長

ウエルネスシティは健康や福祉など全分野で健康で健全なまちを



動物園100周年から魅力あるまちづくりへ

質問

目指し、市民が安全・安心に生きがいを持って暮らせる社会の実現を図るもので、健康づくりや介護予防を中核に施策を推進していく。

市長・産業振興部長

小諸市動物園開園100周年の捉え方と、持続可能な観光拠点の戦略、回遊性の創出の方向性はどうか。
100周年を契機に懐古園の歴史や自然、観光拠点の新たな魅力を高め持続可能な観光拠点としていく。市内観光へ波及させるため、イベントの開催や観光ツアーの造成を通じて関係機関と連携し市全体の周遊促進と相乗効果を図りたい。



やっと市立郷土博物館の開設目途が立ったか？

早川 聖



質問

郷土史を学ぶ博物館、古文書館、調査室などは地域の歴史、文化遺産の収集・保存、調査研究し展示や閲覧を通じて、次世代へ継承する中核的な施設。博物館は実物展示と教育、古文書館は公的記録の永久保存と利用、調査室は詳細な歴史分析を主軸に地域の歴史を明らかにしていく役割がある。市長任期の折り返し地点でもあるので、確かな展望を指し示してほしい。水明小学校跡地への郷土博物館設置の検討はどうか。

市長

水明小学校は、小諸インターに近い立地等から、道の駅の意見が最も多く、キャンプ場や宿泊施設、商業施設、企業誘致等の意見が多かった。これらの意見や企業ヒアリングの結果等も参考に今年度内を目標に活用方針案の作成を進めている。郷土博物館や資料館等公共施設利用については、水明小に限定せず、坂の上小・千曲小を含めた3校の中で検討している。

質問

小諸市の発祥は古代の牧場、牧に由来し、平安時代には大室、小室の郷から、「諸」の郷へと発展した地であることは間違いない。「諸」地区の妙楽寺周辺や小室太郎光兼が館を構えた地が歴史の始まりとされることは、歴史学を学ぶ者の中では通説だ。ここ「諸」の水明小学校の後利用として、郷土博物館や資料館としての利活用を選択肢に加えるべきではないか。

市長

水明小学校がいいとは言いがたい。水明小学校に限定せず、対象となる3校の中で検討したい。



廃校舎を利活用した
尼崎市 歴史博物館

(尼崎市教育委員会蔵資料)



市民に寄り添ったまちづくり

田邊久夫



質問

切れ目のない子育て支援対策の充実はどうか。

保健福祉部長

妊娠・出産、子育て期やその先のライフステージに至るまで一貫した支援が提供できることを目指し関係機関との連携体制を整え支援者の顔が見える関係性を継続的に構築しさらなる充実につなげる。

質問

空き家、空き店舗対策の現状と利活用促進の方策はどうか。

建設水道部長

空き店舗の件数は把握していないが、新規で操業されている店舗が増えているので、空き店舗自体は埋まってきている。また、今後の利活用促進に空き店舗補助金を活用し、空き家バンクやセミナー相談会を積極的に推進する。

質問

若者や子育て世代の意見を政策形成へ反映させる制度化はどうか。

企画課長

常設の制度化は行わないもの



地域で作るまちづくり

質問

若者や子育て世代の声が、政策形成に生かせるよう実行性のある意見聴取と情報発信を重ねていく。

質問

今後、観光と市民生活の両立を図るために、重点的に取り組む具体策は何か。

産業振興部長

少しずつではあるがインバウンド観光客が増加してきている。今後、インバウンド観光客が多く訪れるようになった場合に備えて、多言語での案内表示、パンフレット作成など、今から迎え入れる準備が必要と考える。

手話で話そう・いっしょに手話をしよう!

地域 → ネコがニャニャ → 増えることを防ぐため → クラウド → お金 → ファンディング → よろしくお願ひします

手話担当: 市民福祉委員会 土屋利江委員長&小林哲子副委員長

学校再編事業

芦原新校の実施設計の進捗状況
 設計技術協力の状況（芦原中学区校舎等整備工事）
 小中学校統合準備委員会の進捗状況
 小諸東中学校区の学校再編について

気になる！
 どうなる！
 どうなった!?

PICK UP I

3月13日現在で芦原新校の実施設計については、中間教室の配置、給食室の拡張、トイレの便器増設・新設以外に音楽棟の構造（音の配慮）、浅間広場・「コモにわ」のレイアウト、北棟・中棟多目的室の位置、エレベーターの改修工事が基本設計から変更になっている。議会としてコストダウンのための変更点、多目的室の位置変更で異学年の教室が隣りになる点、説明のなかった昇降口の寒さ対策の詳細等の確認をした。

設計技術協力の状況ではVE/CD(※)項目として「コモにわ」の使用見直しにより家具、プランター、ベンチ、テーブル、ネット遊具中止とあったが、学校の特色や魅力が損なわれないよう、財政面とのバランスを考慮するよう求めた。

また統合準備委員会の通学部会においてスクールバスは6路線6台が必要と見込まれているが、

バス停の場所や運転手の確保、ロータリーに6台置けるかどうか等詳細な検討が必要である。

小諸東中学校区の学校再編は支援業務委託業者が調査研究を令和7年度中に行い、複数案の中で現実的な案を令和8年度中に公表予定と確認した。



「コモにわ」イメージ図
 (画像提供：渡邊健介建築設計事務所)

脱炭素先行地域づくり事業

令和7年度の脱炭素先行地域づくり事業の
 歳入予算額16億4,937万円余減額
 歳出予算額17億1,126万円余減額となった！
 その内訳は…

気になる！
 どうなる！
 どうなった!?

PICK UP II

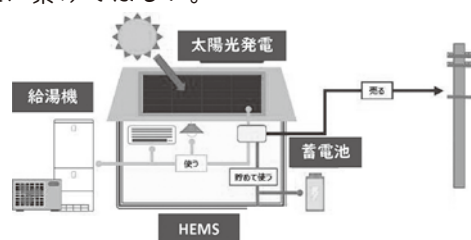
脱炭素先行地域づくり事業の令和7年度の歳入歳出予算額が、それぞれ減額となった。

主な補正理由は、環境教育（ふーどまつりなど）である効果促進事業の実施規模の減少によるため。EV車公用車入替計画に伴う台数の減少のため。一部の公共施設への太陽光発電及び蓄電池設備は施工準備に時間を要したことによる翌年度以降への延期となった。また、戸建て住宅の太陽光発電設備等は、予定していなかった買取について国との協議に時間を要しているため。小水力発電は、地元調整に時間を要し、工事に着手できなかったため。さらに、公共施設のZEB化改修では、小中学校改修計画に合わせ予定が遅れたためとの説明があった。

令和8年度は、歳入予算額21億9,379万円余。
 歳出予算額21億9,282万円余となる。

深沢砂防ダムによる小水力発電、浅麓汚泥再生処理センターでのバイオガス発電、公共施設のLED化等を見込んでの予算となる。

環境省から、脱炭素先行地域に選ばれて、早3年目。今後エネルギーマネジメントシステムやマイクログリッドの構築なども推進して、2028年までに二酸化炭素排出ゼロにしていく取組だが、ここからが本番。これまでの積み重ねをしっかりと成果に繋げてほしい。



(19) ※VE…Value Engineeringの略で、品質を保ちながら、工夫してコストを抑えること。
 CD…Cost Downの略で、単にコストを削減すること。



ぼいす

第35回

キラキラ★小諸人 エコな暮らしを楽しむ 会（エコ楽）の皆さん

今回は「エコな暮らしを楽しむ会（エコ楽）」の皆さんの活動を伺いました。

Q1 どんな団体ですか？

2021年3月に発足し、先日丸5年を迎えたボランティア団体です。

ごみ拾いを中心に、楽しみながら暮らしと環境を考えるきっかけ作りになる、そんなコミュニティです。



Q2 どんな活動をしていますか？

3月から12月まで毎月1回、地域のごみ拾いを行っています。

これまでに拾ったエリアは、小諸・佐久・御代田・軽井沢・上田・立科です。また、毎年5月には新潟県まで足を延ばし、海岸でのごみ拾いにもチャレンジしています。



Q3 これからの展望を教えてください。

5年前、たった8人から始まった活動も、いまでは100名以上の方に参加いただき、少しずつ広がっています。

今後もごみ拾いを通して、身近な社会問題に触れたり考えたりする機会を増やし、子どもたちとも一緒にできる地域に根差した活動を続けていきます。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



会員募集中！
詳しくはQRコードからアクセスしてみてください

傍聴席



森山区
森山いさ子 さん

2026年2月26日の小諸市議会を傍聴してきました。小諸市に引越してきて15年経ちましたが初めての傍聴です。厳粛な雰囲気の中で議員の皆さんも傍聴者は

も背筋を伸ばして真剣に向き合っていました。今回の質疑応答は一件はステツプファミリーについて、もう一件は小学校給食費無償化についてでした。ステツプファミリーは聴きなれない言葉でしたが、昨今はいろいろな形の家族がある中で、問題や、各種手当てなどの手続きの簡素化、まわりの人々（保育園、幼稚園、小学校）への周知の是非等々、当事者がより安心して暮らしていける方向を目指すにはどうしていけば良いのか等の議論がなされました。次に小学校の給食費無償化については、今年4月から実施されますが、中学校はどうするのか等の問題があることもわかりました。議場も傍聴者も咳一つない空間で、国会中継で時々見られるような居眠りをする事もなく、「この人に一票を投じて良かった」と思えた一時でした。

編集後記

3月定例会では、新年度予算の審議を軸に、物価高騰への対応や地域経済の下支え、防災力の強化、子ども・若者施策の充実など、市民生活に直結する重要課題について議論を重ねました。国際情勢の不安定化やエネルギー資源価格の変動は、地方の暮らしにも大きな影響を及ぼしています。こうした時代だからこそ、地域の自立性と持続可能性を高め、足元から経済と暮らしを支える役割が一層重要となつていきます。議会としても、市

民の声に丁寧に耳を傾け、現場感覚を踏まえた政策形成に努めます。新緑が芽吹く季節を迎え、変化の時代にあっても、地域の力を結集し、将来に希望をつなぐまちづくりに取り組んでまいります。地域資源の活用やデジタル化の推進、関係人口の創出など、新たな視点での挑戦も求められています。一つ一つの積み重ねが持続可能な小諸の未来を形づくるものと考えます。今後ともご理解とご協力をお願いします。（さしすせそ）

